第２版(10/1)b

NPOブルーアースのエナジー＆エコロジー・防災セミナー(第18 回)

# 「宅地の地盤災害リスクを考える」の受講者募集
## ーあなたの住宅が建つ宅地は大丈夫ですか？！ー

近年、地球温暖化の影響もあり、台風の大型化が進み、さらに豪雨の長期化も進行しています。本年8月にも各地で記録的な降雨があり、8月 15 日の岡谷市の泥状土砂災害では親子 3 名が住宅で亡くなっています。遡る 7 月 3 日には熱海市伊豆山では降雨に伴う土石流災害が発生して 27 名の命が失われました。その多くの方が自宅で亡くなっています。

市民レベルでも、自分が住む宅地の災害リスクに対して、より正確な知識を得て、自らが考えて行動する時期が到来しています。今回は、地盤防災分野のスペシャリストからの一般の市民まで幅広く講師に迎えて、情報提供を受け、参加者が自律的に考え、判断し行動するための「全3回のオンライン・セミナー」を実施します。宅地の地盤リスクに関心をお持ちの市民、技術者の皆さまの参加をお待ちしています。

＊受講料 ： 無　料　(ただし、CPD ポイント取得者は￥2,000を送金いただきます。)

| セミナーの内容　(日程：2021年) | オンライン・開始時刻 |
|---|---|
| **第１回　環境・防災教育を考える**　(10 月 28 日（木)) | Zoom アドレスは開講１週間前に配信<br>講義13:20～16:30<br>(参加者自己紹介予定) |
| ①「Ｅ＆Ｅ・防災セミナーNo. 18 の狙いと構成」(岸田隆夫理事)<br>②「小学生への理科教室と環境・防災教育を考える」(持田典秋理事長)<br>③「大学での環境・防災授業を省みて」(三竿郁夫理事)<br>④「擁壁の災害リスクを考える」(西村真二幹事)<br>⑤「総合技術者として防災対策と教育を考える」(石川弘毅会員) | |
| **第２回　宅地の地盤災害リスクを共に学ぶ**　(11 月 11 日（木)) | 講義13:20～16:30 |
| ①「市民相談における地盤品質判定士の役割」(立花秀夫支部長)<br>②「自治体と地盤判定士会の連携を考える」(大串豊幹事)<br>③「オープンデータで宅地の安全性を確認する」(山田岳峰技術委員長)<br>④「斜面の災害リスクを考える視点」(小倉章幹事)<br>⑤「ＧＩＳによる３次元化を通して熱海土石流を考える」(浅野太我学生会員) | |
| **第３回　地域の災害リスクと向き合う(講義と総括討議)**　(11 月 25 日（木)) | 講義13:20～16:30<br>(パネルディスカッションでは、参加者有志からのコメントを歓迎します。) |
| ①「地域と国土の強靭化への取組みを考える」(安原一哉代表理事)<br>②「地盤災害リスク評価へのＩＣＴの利用方法」(須田裕之副代表理事)<br>③「自治会の防災活動と防災塾・だるまの活動」(足立雅樹会員)<br>④「『なんでも住宅相談室』と中学生の環境・防災教育を考える」(今澤真紀会員)<br>⑤(パネルディスカッション)(司会：岸田隆夫理事) | |

＊申し込みは 10 月 21 日(木)で締め切りとします。各回の定員は 75 名で、先着順とさせていただきます。

開催方法　講義 ： 受講者・講師共に、Zoom を用いたオンラインで行います。

開催内容　NPO ブルーアースのHP ； **https://npo-blueearth.jimdofree.com/**
講師・題目は変更する場合があります。変更がありましたら、上記HPに掲載します。

受講申し込み方法　参加を希望される方は、下記募集ページからお申し込みください。
(NPO ブルーアース) ； **http://bit.ly/3cqf6JA**

＊講師は実務経験の豊富な地盤防災のスペシャリスト、行政経験者、大学院生、及び、市民が担当します。講師・題目を変更する場合があります。各自のオンライン接続に伴う費用は、参加者ご自身の負担になります。

＊ご質問等は下記担当者宛てにお問い合わせください。

メールアドレス: **jimublueearth@gmail.com**　or　担当者(岸田隆夫) **kishida_takao@ybb.ne.jp**

主催:特定非営利活動法人NPOブルーアース ・(一社)地盤品質判定士会神奈川支部 ・(一社)地域国土強靭化研究所